

平成25年度 事業仕分け論点整理シート

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	課名	委員選定の主な視点	論点整理
					市選定の視点	
1	養護老人ホーム運営事業	困窮高齢者の福祉の増進を図るために設置した養護老人ホームを運営する事業	122,440	社会福祉課	<p>・45名入所可能なホームの実績が40名となっており、定員に満たない理由と今後のホームの必要性、事業費の増減の可能性の検討。</p> <p>・社会福祉協議会への委託への評価。</p>	<p>・なぜ定員を50人にしたか。それが適切なのか。50人に対して40人しか入っていないことへの評価は。</p> <p>・デイサービスやショートステイのニーズの整合性はどうか。</p> <p>・他の福祉サービスではまかえないのか。</p> <p>・社会福祉協議会への委託が妥当なのか。</p> <p>・他の社会福祉団体を育成すべき必要はないのか。</p> <p>・市と社協の関係と役割分担はどうか。</p> <p>・指定管理という手法を使って社会福祉協議会に委託しているが、その評価はどうか。</p>
					<p>施設管理、運営への支援の必要性、妥当性を考えるべきでは。</p>	
2	公民館講座事業	地区公民館(10館)において、地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催する。	44,445	生涯学習課	<p>公民館講座は社会教育等各種目的を持っていると思うが、まちづくり人材育成も目的の一つと考えられるが、そのようなニーズに応えられる事業内容&手法になっているのか。</p>	<p>・何を目的に事業を実施しているのか。</p> <p>・地域における公民館の役割も含めて、そもそも公民館の役割は何なのか。</p> <p>・何を目的にどのような講座を実施しているのか、その後のフォローはどうか。</p>
					<p>特定の市民が参加していないか。参加者の募集に苦慮するなら、今後のあり方を検討する必要はないか。</p>	

平成25年度 事業仕分け論点整理シート

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	課名	委員選定の主な視点	論点整理
					市選定の視点	
3	スポーツセンター施設管理事業	スポーツ施設として、利用者の健康づくりの場を提供できる運営をする。	181,469	スポーツ課	<p>全面委託から一部直営に戻したとあるが、委託のやり方が間違っていたのか。また、一部直営にしたのに、安定的な委託業務の遂行を図るとあるが、そもそも委託で良いのか。</p>	<p>・この施設がどういう目的でどういう事業をやろうとしているのか、何をやろうとしているのか、何のための施設なのか。</p> <p>・この事業は施設を管理する事業であって、この中に、スポーツの中身を企画する事業がこの事業の中に入っているのか。</p> <p>・委託業務の内容について。</p>
					指定管理制度の導入の可能性は。	
4	保育園整備事業	安全で快適な保育環境をつくるため、老朽化した保育園を整備する。	232,535	子育て支援課	<p>・将来の需要変化を見越した、保育園のあり方を見直し、市民ニーズに適切に応える事業手法は何なのか。</p> <p>・幼児教育を含め、民間活力を活かせないのか。</p>	<p>・公設公営は補助金を出さないのが国の方針であり、国の姿勢が明確になっているのになぜわざわざ公設なのか。</p> <p>・保育園の1人あたりの費用はいくらなのか。それに対して税金は民間と公立だったらどのように投入しているのか。公立で23園も必要なのか。</p>
					<p>・直営で運営する必要性</p> <p>・このまま23園を存続させ改修していくのか、統合等を視点は。</p> <p>民間を含め、今後の保育園のあり方を検討すべきでは。</p>	

平成25年度 事業仕分け論点整理シート

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	課名	委員選定の主な視点	論点整理
					市選定の視点	
5	幼稚園施設管理事業	幼児教育の環境を整えるため、公立4園の運営管理を行う。	383,840	子ども課	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園と保育園の一体化の方向性は。 ・女性の社会参加が進み待機児童の解消から保育園は意義が感じられるが、幼稚園を市民サービスとして行うのは分かり難い。 ・費用も保育園23園に比べコストがかかりすぎているのではないか。直営で行う意義が見えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て支援新システムはもともと保育園と幼稚園の垣根をとることが新制度であることため、保育園は民間中心でいくことから、幼稚園に対してもかなり保育園に近い民営を求められる。なぜ公立が必要なのか。
					公立幼稚園として存続して行く意義は明確か？	
6	雇用対策定着事業	労働力の確保、雇用・就労の促進・定着支援を図る。 ・愛知建連技能専門校への支援(補助金の交付) ・安城市地域職業相談室への支援 ・若年者就業支援 ・雇用対策	145,189	商工課	<ul style="list-style-type: none"> ・若年者就業支援事業また地域若者サポートステーション事業の参加者数と登録数が、平成23年度は目標値を大幅に上回っている。平成24年度の目標値を昨年度と同様としているその理由は。 ・今後の事業のありかたを検討したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実態としてこの地域若者サポートステーション事業がニート対策として効果が出ているのか。 ・経費をかけて結局ニートが減ったのか。 ・事業を実施する前と実施した後のニートの数の比較はどうなのか。 ・事業として効果効能があるのか。 ・障害者の雇用対策事業のような関連した事業はあるのか。
					時代の変化に対応し、適切な事業手法になっているか。効果の検証は？	

平成25年度 事業仕分け論点整理シート

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	課名	委員選定の主な視点	論点整理
					市選定の視点	
7	勤労市民 融資預託 事業	勤労市民の生活資金融資の 原資とするため、東海労働金 庫に資金の預託を行う。	70,678	商工課	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: 0; left: 0; right: 0; bottom: 0; border: 1px solid black;"> <p style="text-align: center;">存続させる必要性は？</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労市民融資預託事業が市民判定人や傍聴者にわかるようにどのような仕組みなのか、仕組みについて説明していただきます。 ・7千万円を預けることによって労働者への金利がいくら安くなっているのか、労働者への利息がどれくらい落ちているのか、預けないとしたらどうなるのか。 ・他に勤労者対策としてはどのような事業をやっているのか。 ・中小企業勤労者に対する支援はどういう支援があるのか。
8	新エネル ギー導入 事業	家庭における新エネルギーの 導入促進を図るため、設置者 に対して補助金を交付する。	185,098	環境首都推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の必要性、妥当性 ・時代の変化、市民ニーズに対応しているか。 ・受益者負担などの費用負担やコストは適正か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・このような事業は、例えば3年間だけ実施するなど、集中的に事業を進めて、3年後に効果検証するという、終期設定を行う場合が多いが、なぜ設定がないのか。 ・温室効果ガスの二酸化炭素の排出量が減っているのか。 ・市民に再生可能エネルギーを活用するという啓発としては意味があるが、本当に二酸化炭素削減に効果があるのか。 ・これだけの補助率行う必要性はあるのか。 ・建設者のインセンティブになっているのか。 ・建設者は補助があるから太陽光エネルギーをやるのか、補助がなくても太陽光エネルギーをやるのか。

平成25年度 事業仕分け論点整理シート

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	課名	委員選定の主な視点	論点整理
					市選定の視点	
9	せん定枝リサイクルプラント事業	剪定した枝葉を処理し、堆肥を製造して市民に配布する。	58,781	ごみゼロ推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・配布の部分で民間の団体に事業委託または協働できないか。 ・そもそも堆肥をコストをかけて生産し、無料配布する意義は。受益者負担を考えるべきでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ公共で実施するのか。 ・せん定枝を集めて運搬して燃やした費用と施設で処理した費用ではどちらが安いのか。具体的にどれぐらい安いのか。 ・無料配布から有料化にはしないのか。 ・農家が肥料として使えるレベルのところまで民間の事業者と一緒に開発していくという取組みは研究していないのか。
				堆肥の配布状況等、市民への恩恵がどれぐらい図られているのか検証するため。		
10	多文化共生社会推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流イベントや国際理解講座などを開催し、多文化共生社会の形成を推進する。 ・姉妹都市展など他の国際交流協会の事業を推進する。 ・県国際交流協会や日中友好協会の活動を補助する。 	19,912	市民協働課	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流協会のあり方を含め、周辺市と比較し、時代変化や市民ニーズに適切な事業手法になっているか。 ・市民や地域団体の民間活力を活かせないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の1,700万円の内訳は。 ・多文化共生の内容の事業展開を行っているのか。国際交流だけではないのか。 ・災害時の多文化共生はどういう考え方でやっているのか。 ・在住外国人支援事業の内容とこの事業とどういう分け方をしているのか。
				<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流協会等への補助金支出効果の検証はなされているか。 ・団体自立の方向性の検討はされているか。 		

平成25年度 事業仕分け論点整理シート

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	課名	委員選定の主な視点	論点整理
					市選定の視点	
11	防犯広報啓発推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者への防犯ブザーの配布(平成7年度から実施) ・街頭啓発キャンペーンの実施 ・セスナ機による空からの広報活動 	15,167	市民安全課	<p>都市化傾向の安城市の防犯対策は重要。セスナ機による手段は効果的かどうか。</p> <p>啓発活動が成果に結びついているかの検証がされているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間防犯パトロールがなぜこの事業に入っているのか。 ・関連事業についても説明ができるようにすること。
12	交通安全広報活動推進事業	交通安全広報、啓発活動の実施(新入学園児、新入学児童等への交通安全用品の配布、交通安全ポスター展の開催、セスナ機による啓発)	20,724	市民安全課	<p>啓発活動が成果に結びついているかの検証がされているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの実施内容に効果があるのか ・交通安全協会になぜ負担金をだす必要があるのか。

平成25年度 事業仕分け論点整理シート

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	課名	委員選定の主な視点	論点整理
					市選定の視点	
13	住宅耐震診断補助事業	昭和56年以前の木造住宅の無料耐震診断、昭和56年以前の非木造住宅の耐震診断の補助の実施。	16,405	建築課		<ul style="list-style-type: none"> ・診断を受けた人が改修につながっているのか。 ・補助金があることによって改修を受けるきっかけになっているのか。 ・補助を活用してもらうためにどのような取組みをしているのか。
	住宅耐震改修補助事業	昭和56年以前の倒壊の可能性がある木造住宅、非木造住宅を耐震改修して、一応倒壊しない住宅にする際の改修工事費を補助の実施。	109,780		東日本大震災から月日が経ち、震災に対する意識が薄れてきており、PRを兼ねて検証する。	
14	放置自転車対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車等の放置禁止区域において、公共の場所における自転車等の放置を防止すること。 ・処分対象となる自転車のうち、再利用可能な自転車についてリサイクル自転車取扱店へ無償譲渡し、再利用するリサイクル事業を行う。 	24,817	維持管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車道の設置など環境都市のPRとも連携して進める必要は。 ・地域住民や市民のVS(ボランティアサービス)活動をどう引き寄せるのか。 ・民間委託するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り入れ台数と駐車場のキャパは全部把握できているのか。 ・放置自転車が発生する要因が何なのか。キャパがなくて仕方がなしに置いているのか、キャパがあるのにマナーの問題で放置自転車が発生しているのか。
					市民、地域団体、企業等の民間活力を活かすべきではないか。事業目的に対し、適切な事業手法か。	